

第2回8月 京大本番レベル模試

採点基準 英語

全体の基準

*原則として次の基準に従うものとする。各問ごとの追加基準がある場合はそちらが優先される。

- ・原則として減点方式により採点する。
- ・各小問は、全体をいくつかの部分に分けて点数を分配する。
- ・部分ごとに、解答が明らかに未完である場合、その部分については点数を与えない。
- ・誤字・脱字・スペルミスは、1語につき**マイナス1点**

英文和訳（大問Ⅰ・Ⅱ）の基準

*以下の項目に関して、1点から3点の幅で減点する。

- ・単語の誤訳や文脈上不自然な訳は、1つにつき**マイナス1点**を原則とする。但し、意味・構文上大きな誤りは**マイナス2点**とする。訳漏れの場合は単語の種類によって次を原則とする。即ち、**修飾語**は欠如しても意味・構文に影響が少ない場合、**マイナス1点**。**内容語**と**機能語**は欠如すると意味・構文に影響するので、原則**マイナス2点**とする。

単語の種類	誤訳	欠如
修飾語 (限定形容詞・副詞・冠詞・助動詞)	-1	-1
内容語 (名詞・代名詞・動詞・叙述形容詞)	-1	-2
機能語 (従属接続詞・前置詞)	-1	-2

- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳は、単語の誤訳に倣う。文脈の把握ミスによる致命的な誤訳は、1つにつき**マイナス3点**を原則とする。但し、与えられた配点を超えた減点はしない。

英作文問題（大問Ⅲ・Ⅳ）の基準

*部分ごとに基準がない場合、以下の項目に関して、1点から3点の幅で減点する。

- ・単語の誤訳・訳漏れは、上記和訳問題に同じ。
- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳及び適切性を欠く訳は上記和訳問題に準ずる。また、SVOの語順、従属接続詞や前置詞の後置など致命的な構文上の誤りは、1つにつき、**マイナス3点**を原則とする。

配点表

大問	小問等	内訳	小問得点	大問得点
I	(1)	下線部和訳	25	50
	(2)	下線部和訳	15	
	(3)	下線部和訳	10	
II	問1	下線部内容説明	13	50
	問2	下線部和訳	15	
	問3	下線部和訳	22	
III		和文英訳		25
IV		自由英作文		25
合計			150	

大問 I

【基準・配点】

次の要素に以下の点を配す。以下に言及のない誤訳・ミスは1つマイナス1~2点を原則とする。

問1 (25点)

区分		配点
①	Or maybe it's not that they like to, but because they have to. 「いや、好きなのではなく、そうするしかないからかもしれない。」	4
②	Early career researchers in particular are under constant pressure from the publish or perish culture of academia, where the metrics used to assess researchers primarily focus on number of publications rather than quality. 「特に経歴の浅い研究者は、論文発表か死かという学問の世界の体質から常に圧力を受けており、そこで研究者を評価するのに使われる指標は、主に論文の質より数に重点を置いている。」	16
③	It's therefore not surprising that some academics fall prey to predatory publication practices. 「したがって、学者の中に略奪的な出版慣行の餌食になる者が出るのは驚くべきことではない。」	5

問2 (15点)

区分		配点
①	And this appetite will continue as long as publications are the main tangible outcome of scientific endeavors 「そしてこの欲求は、発表論文が科学分野の努力の、目に見える主な成果物である限り続くだろう。」	6
②	— as long as they are what make researchers visible to their peers and help them move up the academic ladder. 「つまり研究者を仲間から見えるようにし、学界内の昇進に役立つものである限り」	9

問3 (10点)

区分		配点
①	We also need to find new ways of sharing our research 「私たちはまた、研究を共有する新たな方法を見つけることが必要である。」	3
②	— ways that also help us to maintain research integrity, which is vital for science to thrive. 「つまり、科学の繁栄に極めて重要な研究における誠実さを維持するのに役立つ方法」	7

大問II

【基準・配点】

次の要素に以下の点を配す。以下に言及のない誤訳・ミスは1つマイナス1~2点を原則とする。

問1 (13点)

区分		配点
①	According to a study published recently, the hoofed mammals appear to have the cognitive ability to watch and empathize when two other pigs fight — and then intervene afterward to reduce the levels of aggression or anxiety 「最近発表された研究によると、ひづめのあるこの哺乳類には、他の2頭のブタが喧嘩するときによく観察して共感する認知能力があるらしく、その上、喧嘩の後に介入して攻撃や不安の程度を緩和するようである。」	10
②	- a form of social regulation that can benefit the wider group. 「この行動は比較的広範囲の集団に利益をもたらさうする社会的調節の一形態である。」	3

問2 (15点)

区分		配点
①	This suggests that pigs have the cognitive and empathetic skills to detect emotions like anxiety in other pigs. 「このことは、ブタが他のブタに不安などの感情を察知する認知的・共感的技能を持っていることを示している。」	6
②	The physical contact, which is not solicited by either of the antagonistic animals, also suggests that the third pig knows when the moment is right to intervene, as well as how to do it. 「身体的接触は、敵対する2頭のどちらからも頼まれていないが、それを見ると3頭目のブタは介入するタイミングはいつがよいか、さらにどう介入すべきかを知っているようでもある。」	9

問3 (22点)

区分		配点
①	Pigs were more likely to intervene with pigs they were closely related to, implying they recognized and responded to family ties. 「ブタは自分と血縁関係が近いブタに介入する可能性の方が高かったが、これは家族の絆を認識し、それに反応したことを暗に示している。」	6
②	Conversely, in intrafamily fights, pigs that were distant relatives were more likely to engage in reconciliation compared to pigs that were closely related. 「逆に、身内の喧嘩では、遠縁のブタの方が近縁のブタより互いの和解に取り組む可能性が高かった。」	7
③	This might be because closely related pigs are more secure in their relationships, meaning that any damage caused by conflict tends to be lower, 「これは、近縁のブタたちは関係がより安定していて、争いで生じるどんな被害も小さくなる傾向がある~からかもしれない。」	6
④	whereas remotely related pigs have weaker preexisting ties, making conciliatory behavior necessary. 「~のに対し、遠縁のブタたちは以前からある絆が前者より弱く、なだめる行動が必要になる」	4

大問Ⅲ (25点)

●語句レベルで不適切な箇所は、程度に応じて1カ所につき－1～2点。

区分		配点
①	原書と違って、翻訳には賞味期限があるようだ。	4
②	いってみれば、宿命みたいなもので、半世紀も経つと、表現を古臭く感じて、新たな命を吹き込まないと若い読者がついてこないのである。	10
③	むろん、辞書を片手に原書に挑むのがベストだが、いかんせん母語のようにスラスラとは読めない。	6
④	AI 翻訳がさらに進化したら、鬼に金棒といきたいのだが。	5

大問Ⅳ (25点)

【配点】 (1)5点 (2)5点 (3)9点 (4)6点

【基準・減点】

以下に言及のないミスは全体的基準に従う。

1. 形式面

- ・明らかに解答欄の下線を無視した答案は、採点対象にしない。
- ・制限語数を満たさないものは、採点対象にしない。
- ・間にピリオドがあって、2文以上のものは、採点対象にしない。

2. 内容面

- ・会話の前後の脈絡が破綻していると判断されるものはマイナス1～9点。
 - ・各小問について、次の内容を含まないものには配点を与えない。
- (1) 「なぜ多くの人々が助けよう[警察を呼ぼう]としなかったのか」と疑問点を詳述する疑問文。
 - (2) 「<the+比較級+SV(その分ますます～)>で、「助けようとする責任感が傍にいる者たち(you)の間で希薄になる」ことを表すもの。」
 - (3) 「責任の拡散が公共の場で起こる例。但し、電車内で起こりうる事柄。」
 - (4) 「実験結果から得られる教訓。但し、「責任の拡散」と異なる内容。」

3. 文法面

- ・文法・語法のミスは各マイナス1点。

【解答例 i】

- (1) why was it that they failed to do anything to help her (12 語)
- (2) The less likely you are to feel responsible for doing something to help someone in need (16 語)
- (3) You hesitate to give up your seat to an elderly, pregnant or injured person because you think someone else will do it (22 語)
- (4) in case of emergency we should take the initiative to protect ourselves (12 語)

【解答例 ii】

- (1) why did so many people witness the assault and do nothing (11 語)
- (2) The less responsible you feel to help someone in an emergency situation (12 語)
- (3) Instead of offering your seat to someone in need, such as an elderly person, you leave it to other passengers (20 語)
- (4) people in a life-or-death situation should not rely on others for survival (12 語)

【解答例 iii】

- (1) why didn't they even try to call the police (9 語)
- (2) The less sense of individual responsibility you have for someone who needs help (13 語)
- (3) You stay in your seat, thinking that it is someone else's job to give their seats (16 語)
- (4) it's up to us to decide what to do in an emergency (12 語)